

広域都市計画マスタープランの策定を進めています

企画空港政策課 都市計画係 ☎77・3909

人口減少に対応した効率的な都市構造への転換や広域幹線道路の整備進展、生活・経済圏の拡大、自然災害の激甚化・頻発化など、千葉県を取り巻く状況の変化に対応していくためには、広域的な視点に立って都市計画を推進していくことが必要です。こうした社会経済情勢変化に対応するため都市計画区域を超えた広域的な枠組みとして「広域都市計画マスタープラン」を定め、広域的な視点から、都市づくりの方向性や方針を示すこととして原案が取りまとめられましたので縦覧を行います。

■**意見書の提出先**
おおよし利害関係のある方です。
都市計画係

（〒289-1692 芝山町小池992）持参または郵送してください。

■**意見書の提出期間**
9月16日（火）～30日（火）
※郵送の場合は、提出期間内の消印のあるものが有効となります。

ポリファーマシー（多剤服用）対策のお知らせ

町民税務課 国保年金係 ☎77・3912
こども保健課 保健衛生係 ☎77・1891

令和7年度より国民健康保険加入者に対しポリファーマシー（多剤服用）対策を実施いたします。これは、複数の医薬品を継続的に服用されている方を対象に、必要以上の服薬を防ぐことで、副作用のリスクを減らし、より安全な医療を目指す取り組みです。複数の医療機関・薬局でお薬を処方されている方、またはお薬の数や飲み合わせなどにより、一度服薬内容を確認いただく必要があるかと判断された方へお送りしています。

■**委託業者（株）JMDC**からのご連絡
委託業者である（株）JMDCより、お電話にてお薬の状況や健康について聞き取りを行いますので、この機会にぜひご相談ください。

空き家について、考えませんか。

企画空港政策課 都市計画係 ☎77-3909

管理は、所有者・相続人の責任です。

近年、空き家の増加が社会問題となっており地域住民の生活に防災・防犯・衛生・景観の点から支障をきたす恐れがあります。

本町では令和4年度に行った空家等実態調査において184件の空き家を把握。少子高齢化や人口減少により全国的にも空き家はさらに増加するものと推測されており、本町でも同様に空き家問題は課題となっております。

放置された空き家が及ぼす危険性



老朽化による倒壊
空き家の倒壊で他者に損害を与えた場合は所有者が賠償責任を問われる可能性があります。

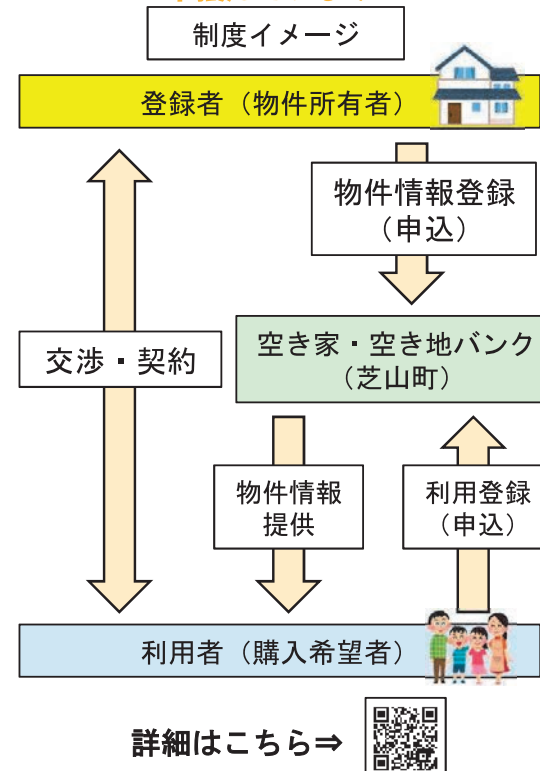


草木の繁茂
草木が生い茂ると不衛生な状態になり周囲の景観を損ねます。



不審者の侵入
壊れた窓などから不審者が侵入するなどの危険性があります。

芝山町では空き家・空き地バンクを開設しています！



空き家に関する相談窓口がございます、ご活用ください

団体名	問合せ先	相談可能内容
一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会	043-241-6697	不動産に関する相談全般
一般社団法人千葉県建築士会	043-202-2100	老朽空き家の修繕・解体の相談 空き家の利活用の相談
公益社団法人全日本不動産協会 千葉県本部	043-202-7511	空き家の売買・賃貸・管理等に関する相談 空き家の活用に関する相談

芝山町赤十字奉仕団主催 一日赤十字参加者募集

社会福祉協議会 ☎78・0850

大切な「いのち」を守るために、心肺蘇生法や三角巾を使った救急方法を学びませんか？身近な材料で簡単にでき避難所で使えるグッズづくりや非常食炊き出し体験を通して、自分や家族を守る知識と力を身につけましょう。

日時 9月19日（金）

午前10時から午後3時

開催場所

福祉センターやすらぎの里

講習内容 日本赤十字指導委員

による救急法の講習など

参加費 無料

申込み 社会福祉協議会

どなたでも参加できます

※申込み締め切りは9月4日（木）

※募集人員は

40名です。

お早めにお

申し込みく

ださい。

